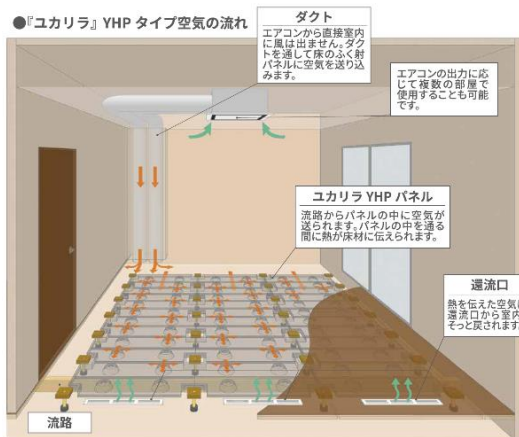


全空気式ふく射冷暖房システム「ユカリラ」に 省施工タイプやコンクリート土間に対応したタイプを拡充

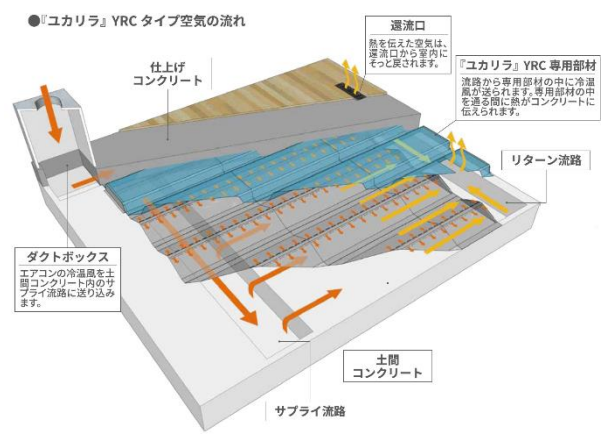
～新たな市場に向けた2タイプを追加し、「ユカリラ」のさらなる提案力強化へ～

大建工業株式会社(大阪市北区、社長:億田正則)は、全空気式ふく射^{*}冷暖房システム「ユカリラ」のバリエーション拡充として、この度、中小規模施設・戸建住宅向けに販売している「ユカリラ YFP タイプ」と比べて省施工化を実現した『ユカリラ YHP タイプ』を10月21日に追加したほか、コンクリート土間への施工を可能とした『ユカリラ YRC タイプ』を、本日11月1日より追加発売いたします。これら2タイプの追加により、「ユカリラ」の提案力を強化し、体にやさしいふく射冷暖房システムのさらなる普及を目指します。

※ふく射 ……熱の伝わり方の一つで、空気や物体を介さず、離れた場所にある物に熱を伝える現象のこと。(直接対象に触れなくとも、ストーブの近くにいるとじんわり温まったり、夏場のトンネル内でひんやりと感じたりする現象と同様の仕組み)



『ユカリラ YHP タイプ』システム概略図



『ユカリラ YRC タイプ』システム概略図

【「ユカリラ」とは】 詳細:<https://www.daiken.jp/public/products/yukarira/>

エアコンの風をダクトを通して床下のパネルに送り込み、床からの“ふく射”によって心地よい空間を生み出す、快適性と安全性の両面に配慮した冷暖房システムです。

部屋中を均一に冷暖房できるほか、従来の床暖房ほど床表面の温度が上がらないため、低温やけどのリスクも低減。また、気流が直接人に当たらないため、肌の乾燥やホコリの巻き上げも少なく、住宅をはじめ幼保・高齢者施など、お子様や高齢者が過ごす空間でも安心してご利用いただけます。

【背景】

様々な空間の快適性向上に向け、室内の空気質や温熱環境などの基礎研究に取り組む当社は、近年、ふく射の力で空調を行う冷暖房システム「ユカリラ」の提案を積極的に行っています。2018年の「ユカリラ YFP タイプ」の全国販売開始を皮切りに、2020年4月に同システムの開発・販売を専門的に担う「快適空間部」を立ち上げ、その翌年には当社初の「ユカリラ体感ショールーム」を新設するなど、DAIKENの新たな事業展開として活動を強化しております。

この度のバリエーション拡充もその一環です。これまで「ユカリラ」は、中小規模施設や戸建住宅向けの YFP タイプのみのご提案でしたが、今回のタイプ追加により、幅広い市場への訴求が可能となりました。先月より提案を開始した『ユカリラ YHP タイプ』は、既存の YFP タイプと比べて施工性に優れ、短工期対応のご要望が多いマンションなどにおすすめです。また、11月1日提案開始の『ユカリラ YRC タイプ』は、YFP タイプでは非対応だったコンクリート土間仕様の建物に施工でき、倉庫や工場、アリーナ施設などの大規模空間でもお使いいただけます。なお既存の YFP タイプは、複雑な間取りの空間に対応できる製品として販売を続け、今後「ユカリラ」は特性の異なる全3タイプをラインアップし、提案活動を展開してまいります。

当社は今後も、誰もが健康で心地よく過ごせる環境づくりを目指し、「ユカリラ」の普及をはじめとする、快適空間の実現に向けた製品開発やご提案を進めてまいります。

【新製品特長】

1. 『ユカリラ YHP タイプ』 (2022年10月21日 発売)

おすすめ空間：マンション、幼保施設、高齢者施設 など

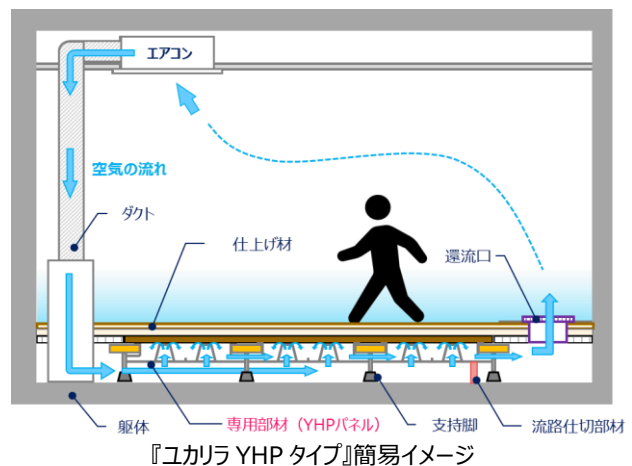
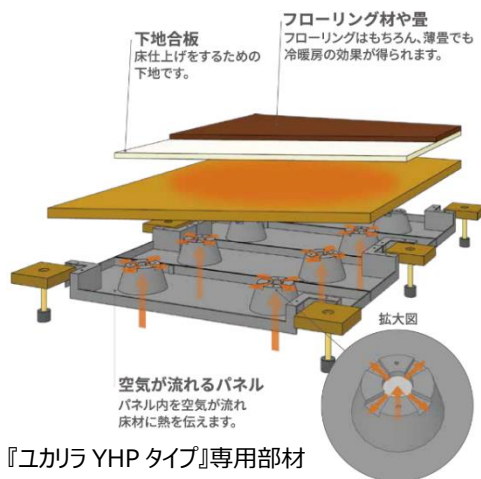
・冷暖房性能はそのままに、省施工で短工期を実現

既存の YFP タイプは、複雑な間取りの空間にも柔軟に対応できる一方で、エアコンの風を「ふく射パネル^{※1}」に送るための床下流路のプランニングや、流路となる仕切り部材を複数箇所を設置する必要があるなど、施工関連の工程や確認事項も多くありました。今回発売した『ユカリラ YHP タイプ』は、流路のプランニングや仕切り部材の設置がほぼ不要となる専用部材を新たに開発したことで、YFP タイプと比較して省施工化を実現。工事期間も約 2/3^{※2}となり、工期短縮によるコストダウンも期待できます。

※1: エアコンの風をふく射熱に変えるための「ユカリラ」専用部材。 ※2: 3LDK のマンション一室に施工する場合の目安。

・床下空間の納まり制限にも配慮

『ユカリラ YHP タイプ』は、YFP タイプよりも床下に設置する仕切り部材が少なく、床下の配管工事などにも影響しづらくなっています。

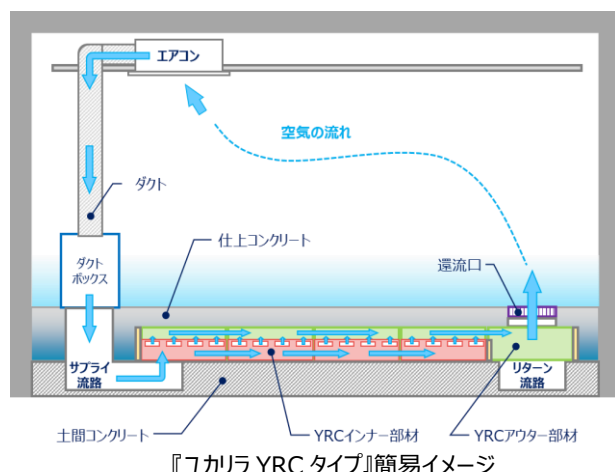
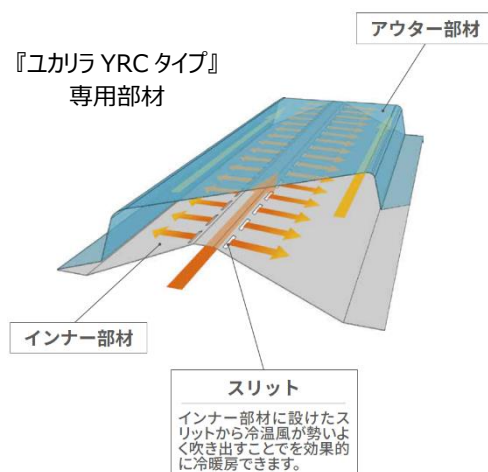


2. 『ユカリラ YRC タイプ』 (2022年11月1日 発売)

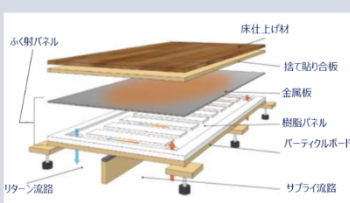
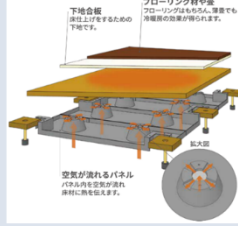
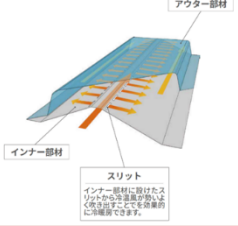
おすすめ空間：病院、倉庫、アリーナ、工場、公共施設、文教施設 など

・コンクリート土間や大規模な RC 造物件に対応

『ユカリラ YRC タイプ』は、コンクリート土間仕様の物件に施工できる製品です。既存の YFP タイプでは対応していなかった、倉庫や工場、ホールのような、大規模で床の耐荷重が求められる施設にも施工可能です。もちろん、「ユカリラ」はふく射を利用している空調システムのため、大空間でもムラなく冷暖房できます。



● 既存品と新製品の比較

	二重床型		コンクリート埋設型
システム名	YFPタイプ	YHPタイプ	YRCタイプ
	 <p>床仕上げ材 接着剤合板 金属板 樹脂パネル パーティクルボード サブライ流路 リターン流路 ふく射パネル</p>	 <p>フロアリング材や畳 フローリング材も厚み、湿度でも 劣化等の心配が軽減されます。 下地合板 床仕上げ材を施工するための 下地です。 空気の流れるパネル パネル内を空気の流れ 経路に熱を伝えます。</p>	 <p>スリット インナー部材 アウター部材 インナー部材に設けたスリットから室温が熱を 伝えます。スリットを 調整することで、効果的 に温度調節できます。</p>
主なターゲット	幼稚園・高齢者施設、戸建など	二重床仕様のマンションなど	コンクリート土間仕様の建物
特長	ふく射パネルと流路の組み合わせにより、複雑な間取りにも柔軟に対応可能	YFPタイプと比べ、 ・省施工で工期短縮 ・仕上がりの高さを抑えて、階高を確保 ・床下配管にも影響しにくい	店舗やホール、アリーナ、工場、倉庫など スラブ仕上げの建築物に施工可能
発売日	2018年	2022年10月21日	2022年11月1日

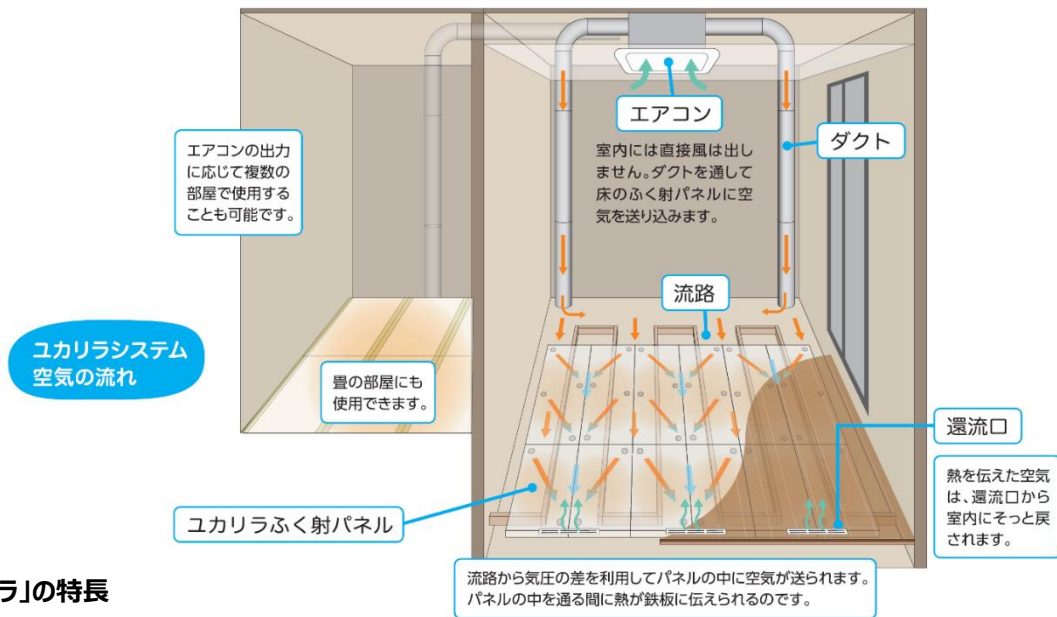
新製品

【記事に掲載するお問い合わせ先】

「ユカリラ」に関するお問い合わせは、大建工業 快適空間部 03-6271-7782

以上

＜ご参考＞ 「ユカリラ」について



「ユカリラ」の特長

1. 風が直接当たらないため、肌にも身体にも優しい
2. ホコリが舞にくい
3. 効率的に温度を調節できるので、電気代節約
4. 全室空調が可能で、冬の温度差を小さくでき、ヒートショック予防に繋がる
5. 床下の隅々まで空気を送り込むので、温度ムラが少なく、快適な温度環境を提供できる

※ここに掲載されている情報は発表時のものであり、ご覧になられている日と情報が異なる場合があります。

あらかじめご了承ください。